

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
- ◆ 出席委員：新野・久我・佐藤・三宮・武本委員 …5名
- ◆ オブザーバー：保安院／今井所長 嶋崎保安検査官 エネ庁／七部所長  
東電／長野副所長 森総括 GM
- ◆ 事務局：柏崎市／阿部主任 広報センター／押見事務局長 石黒主事

---

#### 委員改選(経過)について

- 〈事務局〉各団体から出していただいている推薦者は、現段階で5名。商工会議所からは推薦しない旨、回答があった。
- 〈会長〉商工会議所からは推薦をいただけなかったが、今後も推薦依頼団体の枠は残しておく。

#### 次回以降定例会内容について

##### ○3月定例会(3月4日)内容について

- 〈会長〉前回運営委員会での提案どおり、東電から発電所の現状報告をしてもらうのと、それを受けた保安院の評価というものでよいだろうか。
- 〈東電〉時間をいただけるなら、7号機を含めた全号機の状況説明、これまでの一連の総括的な説明をさせていただきたい。
- 〈委員〉保安院の報告では、起動試験を実施することは問題ないという段階にきている。県技術委員会の動向はどうか。
- 〈委員〉技術委員会の前に、小委員会での議論もまだ乾いていない。小委員会での現況を報告してもらうしかないのではないか。小委員会の現況と課題を報告してもらってはどうか。
- ( 委員 よい )

##### 【決定事項】

- ・ 全号機の状況説明(東電)、東電報告に対する評価状況(保安院)、小委員会の現状と課題(県)について報告

##### ○4月定例会(4月8日)内容について

- 〈会長〉委員任期満了を迎えることから委員同士のフリーディスカッションという予定でよいか。
- ( 委員 よい )
- 〈会長〉以前も行ったことがあるのだが、2年任期の総括としてオブザーバーに対して地域の会として意見書のようなものを作成するのはどうだろうか。
- 〈委員〉よいと思う。フリーディスカッションを実施し、その後、意見をまとめオブザーバーへ提出したらよいと思う。

##### 【決定事項】

- ・ 任期を終える総括として委員同士のフリーディスカッションを行う。
- ・ 後日、会として、2年任期の総括した意見書をオブザーバーに対して提出する。

##### ○5月定例会について

- ・ 開催日は5月第2週を予定。

### 視点第34号内容について

#### ◆ 第67回定例会

〈事務局〉原稿を持ち帰ってチェックをお願いしたい。

### 3月および4月の運営委員会日程について

- ・ 3月11日（水） 18：30から 柏崎原子力広報センター2F研修室
- ・ 4月15日（水） 18：30から 同 上

### その他

#### ◆ （保安院資料「原子力安全規制の現状と課題の検討」）について

〈会長〉平成13年7月の報告書「原子力の安全基盤の確保について」において、原子力安全規制の見直しの重要性が強調された。その後、データ改ざん問題や地震対応でなかなか見直しされてこなかったが、保安院はここへきて、現状と課題を検討することになったようだ。

- ・ その検討を行う上で、今までは専門家や行政側の方が委員をされており、立地地域住民が委員をする前例はなかった。
- ・ 見直しの方針の中で、今までのコミュニケーションのあり方をどうするか、という視点があり、立地地域住民とのコミュニケーションのあり方という観点等から要請がきたものと思う。
- ・ 詳細はまだはっきりしないが、私たちが国や自治体に対し、さまざまな意見、提言を行ってきた経過や、せっかくの協議できる場を断ることはないだろうという思いもあって、内諾したのでご承知おきいただきたい。詳細がわかり次第、またお伝える。

#### ◆ 新委員と運営委員とのディスカッションについて

〈委員〉以前、4月に新委員と運営委員とのディスカッションを行ったが、今回は必要ないか。

〈委員〉やる必要がある。やってほしい。

#### 【決定事項】

- ・ 4月に新委員と運営委員とのディスカッションを行う。4月22日（水）開催予定。

#### ◆ 委員質問・意見について

##### ○7号機の安全性（特に津波に関して）について保安院への質問

〈事務局〉3月定例会で回答いただくことにしていたが、その後、ある程度納得が得られたとの報告をいただいたが、どうするか。

- 3月定例会では質疑応答の時間も設けたので、さらに質問があればその場で質問をしていただくこととする。

#### ◆ 傍聴感想について

〈事務局〉技術委員会、小委員会の傍聴報告を提出してもらっているので、次回定例会で全委員へ配付してよろしいか。

〈委員〉 配付してください。